

セミナー

日本ホスピタリティ推進協会 サービス産業の経営者育成 のための「知恵の場」開催

日本ホスピタリティ推進協会

<http://www.hospitality-jhma.org>

「知恵の場」プログラム日程と講師

第1回	2010年11月25日(木)	株式会社公文教育研究会 代表取締役社長 角田秋生氏
第2回	2010年12月16日(木)	株式会社オリエンタルランド 代表取締役社長(兼)COO 上西京一郎氏
第3回	2011年 1月20日(木)	株式会社キッズシティージャパン 代表取締役社長(兼)CEO 住谷栄之資氏
第4回	2011年 2月 3日(木)	株式会社メイテック 代表取締役社長 西本甲介氏
第5回	2011年 3月 2日(木)	トーマスアンドチカラシ株式会社 代表取締役 石寛夫氏

NPO法人日本ホスピタリティ推進協会は次世代のサービス産業の経営を担う人材を育成することを目的に、「知恵の場」というセミナーを開催している。

同セミナーは、経済産業省商務情報政策局サービス産業課が主催する「サービス産業経営者育成研究会」とも連携し、当該研究会の委員である一流の経営者を講師として招くというもの。

第一回は11月24日に、公文教育研究会代表取締役社長の角田秋生氏を講師に迎えて実施。会場には30～50代の各企業の取締役を中心に経営幹部たちが集まった。角田氏は公文の理念、教育にお

いて重視していること、フランチヤイズ展開による同社の海外展開などについて解説。

「公文の教室は、その教室を運営する指導者(先生)が同時にFCオーナーとなる仕組み。FCでありながら、教室の形態は個人の自宅であったり、貸し会議室であったりと実にさまざま、このことは海外展開においてもメリット。

また、教材と指導法は全世界共通で日本と同じものを使用している」と角田氏。

同社が36年前



コメンテーターを務めた経済産業省サービス産業経営者育成研究会委員長であり株式会社ルネサンス代表取締役会長の斎藤敏一氏



ファシリテーターは株式会社MS&Consulting常務執行役員渋谷秀氏



会場内では経営幹部たちによって活発な名刺交換が行われた

にアメリカ、33年前には台湾に進出し、現在は世界46の国と地域に教室を展開していることを説明すると、今、まさに海外進出を視野に入れている経営者からは、「FCオーナーの品質管理はどのような仕組みがあるのか」や「FC本部のサポート体制はどのようなものなのか」など、活発な質問が飛んだ。

今後の「知恵の場」は来年3月まで、表の日程で開催される。(久)



第一回講師は、「公文式学習法」を展開している株式会社公文教育研究会代表取締役社長の角田秋生氏